



立憲民主党・かながわクラブ 横浜市旭区政務活動事務所

〒241-0022 旭区 鶴ヶ峰2-9-11 ビッグフィールド2F-2

TEL:045-444-9444 FAX:045-444-9445

E-mail:sudamame.net@gmail.com

須田こうへい プロフィール

- ◇神奈川県議会議員(旭区選出)…29,722票で2期連続トップ当選
- ◇立憲民主党・かながわクラブ(県議会第2会派)
- ◇早稲田大学商学部卒業 / 巣鴨学園卒業
- ◇元・江田憲司公設秘書、古賀茂明Forum4メンバー
- ◇コンサル会社を経て、輸入車ディーラー取締役。後に保険代理店代表。
民間経営者×秘書経験の「現場力」

- ◇政治信条:「公平・公正でクリーンな政治」
「改革はするが、戦争はしない」
「政治は社会的弱者のためにある」
- ◇南本宿町在住/PTA会長/元横浜市青少年指導員

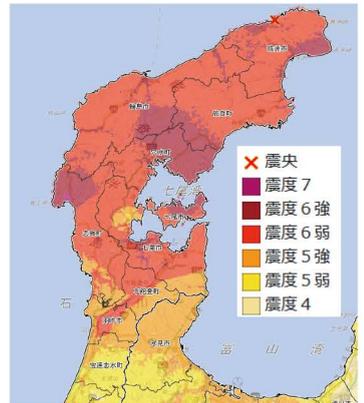
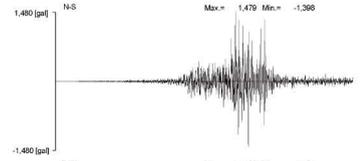
震災を風化させず、広域防災のさらなる強化と被災地への継続的支援を!

昨年は関東大震災から100年目の節目でもあり、2期目の公約として、東日本大震災を教訓とした「広域防災の強化」「脱原発・脱炭素の両立」を掲げておりました。

2024年の元日から、停止中ではありましたが志賀原発を抱える能登半島で最大震度7、マグニチュード7.6という大規模な地震に見舞われました。これは熊本地震や阪神淡路大震災の約2.8倍のエネルギー量になります。

震災から日が経ちましたが、今なお避難生活を余儀なくされている方々が数多くいらっしゃいます。本県としてもDMAT(災害派遣医療チーム)の派遣をはじめ、迅速な対応をしましたが、今後は被災地への継続的な支援も求められます。

南海トラフ沖大地震は、今後30年以内に70~80%の確率で発生が予想されて、関東大震災発生時の震源地である神奈川県民にとっては「今そこにある危機」です。震災を自分事としてとらえ、常に備える意識を持つ必要があります。



▲気象庁資料より作成

須田こうへい事務所では能登半島地震への募金活動を行っています!



須田こうへい事務所では能登半島地震の被災地の復興に向け、継続的な募金活動および災害ボランティア活動を行っています。

東日本大震災の際に災害ボランティア活動を経験したことが経営者から転身し、政治の道を目指すきっかけとなりました。

神奈川県庁においても本庁舎1階の正面玄関入り口と新庁舎1階ロビーに募金箱が設置されました。義援金は日本赤十字社に集約され、被災地の災害義援金配分委員会を通じて被災地の生活支援などに役立てられます。



女性の視点を活かした災害対策の充実について

今期、事務局長を務めております政務調査会で会派を代表しての質疑作成を進めております。能登半島地震発災に先立つ昨年12月、会派代表質問にて「女性の視点を活かした災害対策の充実について」を取り上げました。誰一人取り残すことのない、きめ細かな災害対策を進めるためには、女性の視点を活かすことが重要となります。

県からは、被災地の避難所等での豊富な支援活動の実績と、防災への知見を有する女性の有識者を県の防災アドバイザーに委嘱し、今後、アドバイザーの助言も得ながら、現在改定中の避難所マニュアル策定指針について、乳幼児や女性の視点から充実を図るほか、講演会や研修等、女性の目線からの普及啓発強化に繋げていく旨の答弁がありました。

また、今後、有識者による検討委員会の中で、発災時の安全確保、避難生活、復旧復興等、災害対応の様々な局面で、女性がどのような課題に直面し、どのような配慮や対処が必要なのか、などについて検討を深め、強化すべき対策については、令和6年度に策定する次期地震防災戦略への反映に努めることも答弁されました。

引き続き、地域の皆様の声を聴き、県民目線、特に女性や外国人、障がい当事者など、様々な立場の方々の目線に立った災害対策の充実を訴えてまいります。



全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた取り組みについて

地元の小学校では、引き続き、PTA会長職を務めさせていただいております。

会派代表質問では、全国学力・学習状況調査の結果をどのように分析し、改善につなげていくかを取り上げました。調査結果では、「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と回答している子どもほど、各教科の正答率が高い、という傾向が明らかになっています。これは、子どもたちが地域で活動し、社会と関わることで、学びの充実につながっていくことを、データが裏付けている、と捉えることができます。

教育長答弁では、県教育委員会が、こうした分析結果を学校での授業改善等に活かすために、毎年作成している資料を大幅に見直し、新たに「学校と地域の連携」を重点事項に位置づけたことや、今後、各学校が地域との連携を意識して授業改善に取り組むよう、市町村教育委員会を通じて、働きかける旨の答弁がありました。

私自身も、PTAおよび地域の一員として、子ども達の学びの充実に努めてまいります。



コラム：神奈川の明日に種をまこう！

公式HPにて、政治団体（後援会）の収支報告書を公開しております。選挙収支報告以外となります日常の政治活動へは個人献金、企業・団体献金のいずれも受け取っておりません。政治資金パーティーの裏金問題はもとより、政治献金による癒着やしがらみがある政治家では本場の改革はできないと考えます。私の場合は後援会へのカンパもお願いせず、原則自己資金からの支出としております。公開すべき後援会の政治資金収支についても、自己資金の寄付の上、後援会名義の支出としています。

この度、政治資金収支報告書提出遅れが発生し、ご心配をおかけしました。今後は法令を遵守し、一層の見える化に努めます。



ご意見お待ちしております! Fax:045-444-9445

お名前:

お電話/ 携帯:

ご住所:



▲メールはこちらから